



### 令和3年第2回港区議会定例会が終了。ワクチン接種は順調です。

自民党議員団代表質問 一部抜粋



令和3年6月 港区議会本会議場にて  
会派代表質問をいくつか担当しました。

#### コロナワクチン接種券の一日も早い一括発送を

65歳以上高齢者への接種は順調に進んでいますが、64歳以下への接種計画や接種券の発送について、区の発表がありませんでした。国や東京都が独自の大規模接種システムを設け接種の機会が増えましたが、64歳以下のスムーズな接種には接種を分散させ、そのためには接種券の送付が必要だと、機会あることに伝えてきました。

Q: 接種の機会が広がっており、区民が選択できるよう一日も早い接種券の発送をしていただきたい。 **区長** → 6/25、6/28に全区民向けに接種券の発送をする。

この代表質問での質疑の直後、港区は64歳以下の接種についてプレスリリースを出し、広く区民に公表されました。64歳以下でも年齢順の発送としている自治体もあり、港区は遅くありません。まもなく皆様のお手元に届きます。もう少しだけお待ちください。

#### 若年層に向けた積極的な情報発信を

現在、ファイザー社製品は12歳以上、モデルナ社製品は18歳以上が接種できます。16歳以上であれば保護者の同意や同伴が不要ですが、多くの方に情報が届いていません。これから接種の順番を迎える未成年、そしてその保護者への情報提供は重要です。

Q: ありとあらゆる媒体を活用して、ワクチン接種について正しい情報発信を行っていただきたい。

**区長** → 区の調査では、10代～40代の接種の関心が低い。接種率を向上させるには、ワクチンの効果や副反応など、これまで以上に丁寧でわかりやすい周知が必要。効果的な広報に努める。

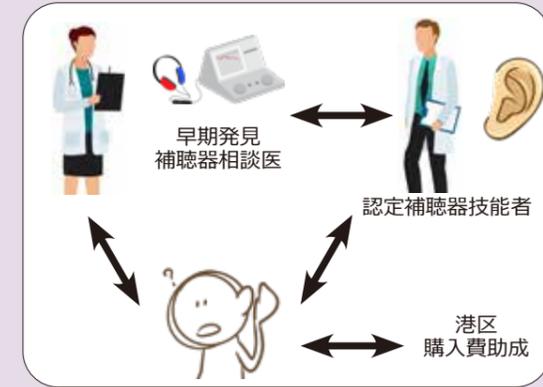
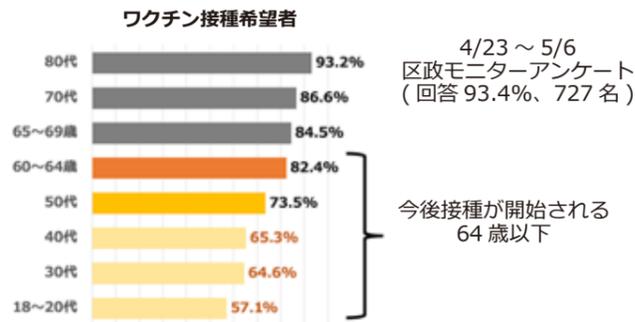
港区公式SNS

LINE Twitter

Facebook Instagram

緊急「広報みなと」かわら版

12～14歳の人へ  
新型コロナウイルス  
接種券を郵送します



高齢者の補聴器利用の支援制度について、医療政策のスペシャリストである武見敬三参議院議員、そして医師でもある自見はなこ参議院議員にもご協力いただきながら、港区も厚生労働省主宰の研究事業に参画するなどして、適切な制度の導入を協議してきました。

今後、補聴器相談医、認定補聴器技能者と連携した、補聴器購入前からアフターケアまでを継続的に支援する港区独自の補聴器購入費助成制度を整備する旨の区長答弁がありました(自民党代表質問より)。

単なる費用助成や現物支給ではなく、適正使用に特化するよう訴え続けること2年。国内でも初めてとなるような制度が作られていきます。来年度開始を目指し、見守っていききたいと思います。実現可能な施策の検討を丁寧に進めてくれた港区に感謝します。

自治体のお知らせが広く行き渡りにくいことは、この度のワクチン接種でたくさんの方々からご意見をいただきました。いつから何をどうするのかわからない、どこで確認すればよいのかわからないなどなど、我々にとってもどうやってお伝えしていくべきかわからないことがたくさんありました。

SNS等を使ったデジタルで積極的に発信をしたり、道ゆく方が目にするようなアナログなポスターを掲示したり、この数ヶ月は日々変化する「港区の発信する情報をまとめる」という作業に追われていた気がします。

各自治体も手探りとも言える体制で、ワクチンを確保しつつ接種体制を整えつつやってきました。意見を伝えていくことで、改善が積み上がってきました。コールセンターの回線が増え、総合支所で対面でのサポート窓口も始まり、ワクチンが接種できない年齢の子供を守るため、子供と接する機会の多い職種(保育園・幼稚園・小中学校教員など)への接種を行う決断をしてくれました。しかしまだ足りません。

65歳以上の高齢者人口は約4万5千人。これから始まる64歳以下接種対象者は18万人を超えます。これからもスムーズな運営のサポートをしていきます。



かんの弘一都議会議員の協力も。  
区議会と都議会の連携は必須です。



プレミアム付き区内共通商品券の発行が継続されています。コロナ禍による影響の大きい飲食店だけでなく、物販店も厳しいながらも営業を続けています。商品券事業は商店街支援です。今回も発行総額10億円分(20%、30%プレミアム付き)となり、人気企画のため抽選となる可能性があります。是非応募してお買い求めください。



お申し込み締め切りは  
7/2(金) 必着です。  
当落通知は7月下旬発送。  
購入は8/2～8/14です。

<https://www.smile-minatoku.jp>

#### 港区議会議員 小倉りえこ

- ◆港区麻布十番出身 港区立東町小学校卒 ◆米国サウスカロライナ大学理学部生物学科卒
  - ◆バイオベンチャー、製薬企業の医薬品研究開発職から港区議会議員へ。現在2期目。
  - ◆港区議会自民党議員団 副幹事長・保健福祉常任委員会 副委員長
- 〒106-0047 港区南麻布1-4-21-601



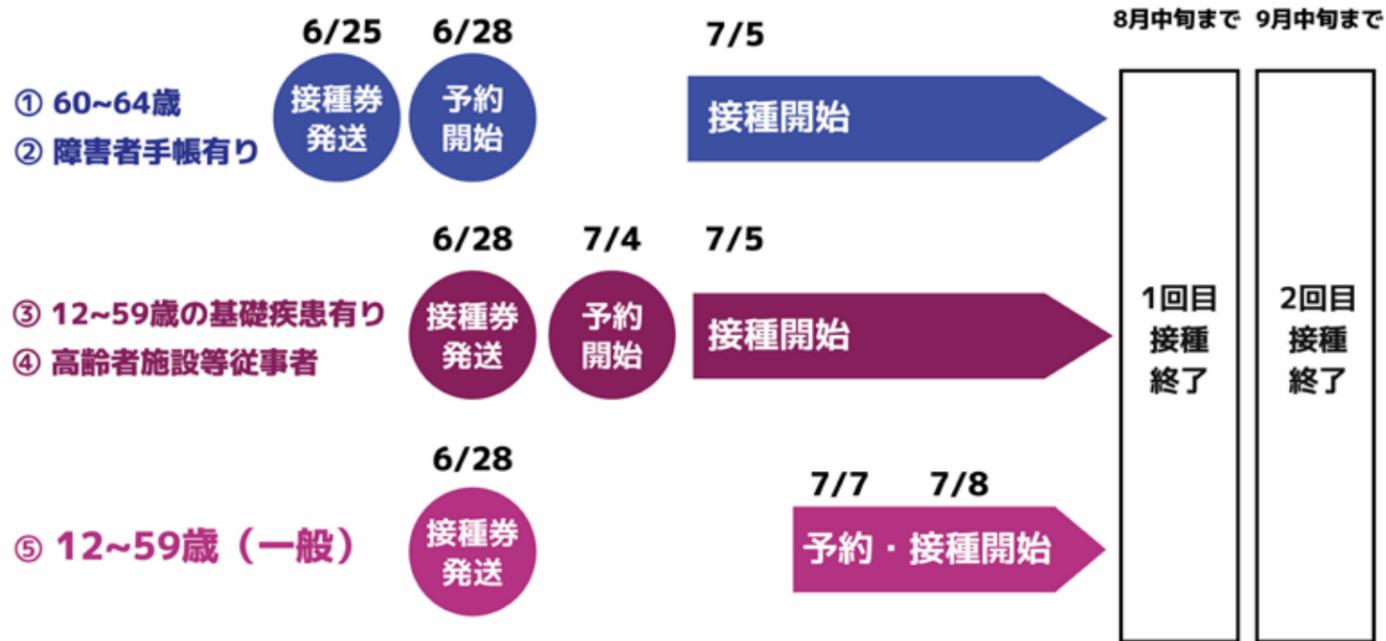
小倉りえこウェブサイト



YouTubeチャンネル



## 64歳以下の新型コロナワクチン接種



\*基礎疾患  
1.慢性の呼吸器の病気 2.慢性の心臓病（高血圧を含む） 3.慢性の腎臓病 4.慢性の肝臓病（肝硬変等） 5.インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病  
6.血液の病気（鉄欠乏性貧血を除く） 7.免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む） 8.免疫機能を低下させる治療を受けている 9.免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患  
10.神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等） 11.染色体異常 12.重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害の重複） 13.睡眠時無呼吸症候群  
14.重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している） 15.基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

### 7月の接種会場



### 8月の接種会場



会場によって開設日時が異なる場合があります。  
最新の情報は港区ワクチン接種特設ページ、港区掲示板等でご確認ください。  
(6/25前後に情報が更新されます。現時点ではまだ公開していません)

## 新型コロナワクチン接種は任意です

# ワクチン接種予約方法

64歳以下も  
まもなく！

### インターネットがおすすめ



#### ① パソコンやスマホから予約サイトへ

<https://v-yoyaku.jp/131032-minato>



#### ② 接種券番号、生年月日を入力

【パスワード】は生年月日です  
例：1975年10月22日生まれの場合 →【19751022】

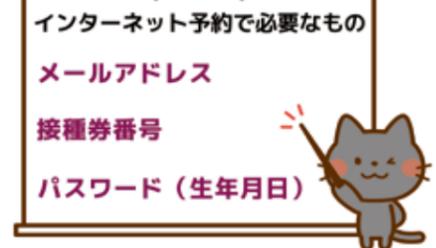


#### ③ メールアドレスを入力

すぐに送られてくるメールに従って予約作業を継続  
再度、接種券番号とパスワードを入力します



港区ワクチン接種特設ページ



※メールアドレスをお持ちでない場合、ご家族など信頼できる方に代行のご相談を

キャリアメール、旧バージョンのブラウザ使用でメールが届かない等の不具合が報告されています。電話や総合支所のサポート窓口もご利用ください。

### 電話

繋がりにくい場合があります

港区ワクチン接種  
コールセンター  
0120-252-237  
0120-801-567

平日 8時半～20時  
土日祝 8時半～17時半

### 総合支所サポート窓口

芝 1階  
麻布 1階  
赤坂 1階  
高輪 4階  
芝浦 1階

平日 8時半～17時  
予約・相談・変更・キャンセルなど

### 20歳未満の方へ



12～15歳は保護者の同意が必要

16～19歳は保護者の同意が不要

ご家族とよくお話しください。

### 港区以外の接種の機会もご利用ください

国が行う大規模接種、東京都や民間が行う職域接種等、港区以外にも接種機会があります。そちらが早いかもしれません。その場合も接種券があると安心です。

港区の予約をしていた場合はキャンセルしてください。



住民票所在地以外の  
接種について

単身赴任、里帰り出産、介護等、やむを得ない事情がある場合でも住民票のない港区で接種を受けることができます。

郵送による届出が必要になります。港区ホームページを確認を。



港区ワクチン接種特設ページ